

# 地域おこし協力隊の活動紹介

問 SDGs移住定住推進課(内線4224)

地域おこし協力隊とは三大都市圏などに住む人材を受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、将来的には石巻への定住・定着を図る市の事業です。市では既に28人を委嘱し、任期終了した15人のうち、12人が市内での就労または定住に繋がっています。各隊員の活動内容などを紹介します。



令和6年10月に着任し、令和7年1月・11月には、「ロゲイニング」という自主イベントを開催しました。これは市内に多数のチェックポイントを設置して時間内にどれだけ多く回るかを競うスポーツです。市内外の方に石巻の良さを知ってもらおうと企画しました。

また、「いしのまきスポーツコミッショナ」と共に今年度は、各合宿の誘致を7件行ったほか、アルティメットの大会や専修大サッカーフェスティバル、復興マラソンの手伝いなどを行っています。他にもスポーツツーリズムとして弓道を取り上げ、海外の観光客を呼び込めないかと試行錯誤しています。

今後も各関係団体と協力して、スポーツで街を盛り上げていきたいと考えています。



■隊員プロフィール 氏名 竹山 篤司 任期 令和6年10月1日~(最大3年間) 出身 千葉県市川市(転出元:東京都葛飾区)

前職 会社員(人材派遣業) ■主な活動内容 スポーツによる街づくり(いしのまきスポーツコミッショナと連携)

■隊員になったきっかけ デスクワークで毎日同じことの繰り返しではなく、観光やイベントに携わり、体も動かして楽しい毎日を過ごしたいと思って、移住してきました。

## 石巻の隠れた名所

神割崎  
[北上地区]



神割崎は北上町十三浜と南三陸町戸倉の境界に位置する岬です。2つに割れた奇岩の間に、波が入り込んでしぶきを上げる景勝地であり、日本の白砂青松100選の1つに選ばれています。

2月中旬と10月下旬頃の早朝には、二つの岩の間から日の出が見られ、多くの写真爱好者が訪れます。

岩場にはニッコウキスゲやハマギクなどが多くみられ、周辺には松林に囲まれた遊歩道があり、森林浴をしながら海岸風景を楽しむことができます。

南三陸金華山国定公園に含まれていましたが、平成27年に三陸復興国立公園に編入されました。

神割崎には次のような伝説があります。

「昔、村境を争っていた海岸に巨大な鯨が打ち上げられ、二つの村が所有権を争った夜、地響きと共に岬は二つに割れ、神様が下した裁きだろうと考え、村境の争いが解決した。」

石巻市立桜坂高等学校

桜坂だより

第58号

こんにちは、桜坂高等学校です。

令和7年10月24日に防災運動会を初開催しました。今回はその様子を紹介します。



防災運動会は、スポーツの持つ親しみやすさを取り入れることで、防災を身近に感じ、実践的な態度を育て、災害時に協力して生き抜く力を育むことを目的に行われました。生徒はアヒル歩き・毛布担架・一輪車障害物や防災知識・炊き出し訓練を行いました。

